

様式3

教員資格及び教育内容等の自己評価書様式

【自己評価 1-1】専任教員の配置状況

学部 ・学科等 の名称	専任教員数							非常 勤教 員	専任教員 一人あた りの在籍 学生数	備考	
	教授	准教 授	講師	助教	計	基準 数	うち 理学 療法 士又 は作 業療 法士 数				助手
医学部リ ハビリテ ーション 学科 理学療法 学専攻	5人	2人	4人	1人	12人	6人	11人	0人	32人	8.3人	
計	5人	2人	4人	1人	12人	6人	11人	0人	32人	—	

【自己評価 1-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正であり、かつ関連領域を教授できる医師等の専門家が配置されている。	3
	理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正である。	2
	理学療法士又は作業療法士である専任教員の人数が適正でない。	1

【自己評価 1-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	全ての養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	4
	9割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	3
	8割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	2
	上記以外である。	1

【自己評価 1-4】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、全員が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。	3
○	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、一部が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。	2
	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、臨床に携わることで臨床能力の向上に努めていない。	1

【自己評価 2-1】養成施設指導ガイドラインとの連動状況

分野 (基礎・ 専門基礎 ・専門)	指定規則 教育内容	相当授業 科目名	担当 コマ 数	担当教員	
				氏名	職名 (専任・ 兼任)
基礎	【別添資料1 共通】を参照				
専門基礎	【別添資料2 理学】を参照				
専門	【別添資料2 理学】を参照				

【自己評価 2-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程を体系的に編成している。	3
	養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程をおおむね体系的に編成している。	2
	養成施設指導ガイドラインに基づいていない、または教育課程を体系的に編成していない。	1

【自己評価 2-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。	4
	シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法をおおむね明記している。または、大半の授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。	3
	シラバスの記載が十分ではない。	2
	シラバスが作成されていない。	1

【自己評価 3-1】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施している。	4
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習をおおむね実施している。	3
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を十分に実施していない。	2
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施していない。	1

【自己評価 3-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	講義と関連の実習が十分に連動して実施されている。	4
	講義と関連の実習がおおむね連動して実施されている。	3
	講義と関連の実習が十分に連動して実施されていない。	2
	講義と関連の実習が連動して実施されていない。	1

● 基本情報：臨床実習の見学又は実践する範囲とそれに関連する講義科目それぞれの開講時期を記入してください。

臨床実習の見学又は実践する範囲	開講時期	関連講義名	開講時期
医療施設の見学	2年前期	理学療法臨床実習 1	2年前期
		リハビリテーション医学	2年前期
		理学療法学総論	1年後期
		作業療法学総論	2年前期
通所または訪問リハビリテーション場 面における情報収集と評価の実践	3年後期	地域理学療法臨床実習	3年後期
		地域リハビリテーション論	3年前期
		地域理学療法学 1	3年前期
		在宅リハビリテーション論	3年後期
		地域理学療法学 2	4年後期
医療面接、観察、検査・測定の実践	3年後期	理学療法臨床実習 2	3年後期
		基礎運動学	1年後期
		基礎運動学実習	1年後期

		運動学実習A	2年前期
		理学療法基礎評価学	1年後期
		理学療法基礎評価学実習1	2年前期
		理学療法基礎評価学実習2	2年前期
		理学療法評価学	2年後期
		理学療法評価学実習	3年前期
		理学療法評価学総合実習	3年後期
理学療法評価と治療プログラム立案の 実践および理学療法治療技術の模倣・実践	4年前期 4年後期	理学療法臨床実習3	4年前期
		理学療法臨床実習4	4年後期
	運動療法学	2年前期	
	物理療法学	2年後期	
	物理療法学実習	2年後期	
	日常生活活動学	3年前期	
	日常生活活動学実習	3年前期	
	福祉用具論	2年後期	
	義肢装具学1	3年前期	
	義肢装具学2	3年後期	
	運動器理学療法学	2年後期	
	運動器理学療法学実習1	3年前期	
	運動器理学療法学実習2	3年後期	
	神経理学療法学	3年前期	
	神経理学療法学実習1	3年後期	
	神経理学療法学実習2	3年後期	
	発達理学療法学1	2年後期	
	発達理学療法学2	3年前期	
	内部障害理学療法学1	2年後期	
	内部障害理学療法学2	3年前期	
	内部障害理学療法学3	3年後期	
	老年期理学療法学	3年後期	
	難病理学療法学	3年後期	
理学療法治療技術実習	4年前期		

【自己評価 3-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で十分な臨床実習が実施されている。	3
	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で一部の臨床実習が実施されている。	2
	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設を置いていない。	1

【自己評価 3-4】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	適正な臨床実習指導者の下で実習が実施されている。	4
	適正な教員の監督指導の下で実習がおおむね実施されている。	3
	適正な教員の監督指導の下で実習が十分に実施されていない。	2
	適正な教員の監督指導の下で実習が実施されていない。	1

【自己評価 3-5】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制があり、対応が十分である。	3
	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制はあるが、対応が十分でない。	2
	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制がなく、対応も不十分である。	1

【自己評価 4-1】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	自己点検・評価の体制があり、改善に向けて機能している。	3
	自己点検・評価の体制はあるが、改善に向けて機能していない。	2
	自己点検・評価の体制がない。	1

●基本情報：自己点検・評価体制記入してください。

自己点検・評価組織名	羽曳野キャンパス 教務委員会
委員名（委員長）	横井賀津志（委員長）、理学療法学専攻教員2名、作業療法学専攻教員2名、事務局4名の計9名体制
組織の開催頻度	月1回
組織の取り組み内容	教育の質向上、教学アセスメント、臨床実習などへの対応に関して、月1回の教務委員会にて議論し、年1回の自己点検を行っている。 理学療法学・作業療法学専攻会議にて実施した自己点検は、教務委員会において最終確認した後、教授会でも報告される。最終の自己点検の内容は、理学療法学・作業療法学専攻会議にて報告され、全教員に周知している。特に、自己評価が低い事項に関しては改善計画を立て、改善に努めている。さらに、臨床実習に関する自己点検は、随時、理学療法学専攻・作業療法学専攻会議にて、各学年のアドバイザー（担任）、実習窓口教員などと情報共有がなされている。
自己点検・評価結果の公表	HPで公表（URL： https://www.omu.ac.jp/reha/about/self-inspection/ ）

【自己評価 4-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	シラバス記載内容を改善する仕組みがあり、シラバスの記載内容の改善が行われている。	3
	シラバス記載内容を改善する仕組みはあるが、シラバスの記載内容の改善は十分ではない。	2
	シラバス記載内容を改善する仕組みがない。	1

●基本情報：シラバス記載内容を改善する仕組みについて記入してください。

該当する 仕組み	名称	教務委員会
	委員構成等	教務委員長、理学療法学専攻教員2名、作業療法学専攻教員2名、事務局4名の計9名体制である。構成員となる教員は、リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）の各専攻から教員各2名を選出し、委員会を構成する。委員長は教授とする。さらに、委員会が必要と認める教員を加えることができる。記載内容について年に1度確認と修正を実施している。
	改善の仕組みの実際	シラバス記載マニュアルを作成しており、入力システムにおいても記載すべき項目を【必須】と明記するとともに、全学的に必要項目の過不足を確認するシステムを構築している。シラバスへの記載事項については、教務委員会にて点検・検討しており、毎年改善を図っている。それを元に事務部門がシラバスの意義と作成方法、留意点などを全て確認し、必要に応じ科目担当教員に修正依頼を実施している。シラバスの内容は科目関係教員の自己点検の促しも行っている。また、学習目標の達成度を判断するための方法は委員会内で検討し、授業評価における学生意見をシラバスに反映するように事務局および専攻の教務委員が促すなど、シラバス改善に努めている。

【自己評価 4-3】自己点検・評価及び第三者評価の結果を改善に繋げるための取り組みを記入してください。

<p>2022年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により大学機関別認証評価および大学機関別選択評価（選択評価事項A「研究活動の状況」および選択評価事項B「地域貢献活動の状況」）を受審（前身の大阪府立大学）し、その評価結果として、「大阪府立大学の教育研究等の総合的な状況は、大学改革支援・学位授与機構が定める大学評価基準に適合しており、内部質保証が優れて機能している」との評価を受けた。この評価により、本学の教育研究活動等の質が保証され、高等教育機関として十分な水準にあることが認められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己点検・評価および第三者評価によって指摘された改善点について、理学療法学専攻会議およびリハビリテーション学科教務委員会において情報共有し計画的に改善案を検討している。 臨床実習においては、臨床実習指導者会議を年2回開催し、各実習施設と情報共有を行い、各臨床実習の目的に応じた内容が実施されていることを確認している。また、臨床実習におけるさらなる教育効果の向上に向けても、臨床実習指導者とともに検討を重ねている。 臨床実習中は、実施内容を学生から定期的に報告を行わせ（基本的に毎週）、進捗状況の確認、実習目的に応じた実施内容となっているかの確認、教員によるアドバイス等を行なっている。 症例レポートを廃止し、学内セミナーではPCプレゼンテーションによる症例検討を行っている。診療参加型実習のさらなる実質化を図るため、学内セミナーのあり方についても議論を重ねている。
--

【別添資料1 共通】自己評価2-1養成施設指導ガイドラインとの連動状況
 (基礎分野の「科学的思考の基盤」「人間と生活」「社会の理解」に該当)

科目区分	科目名	担当コマ数	担当教員名	職名(専任・兼任)
基礎科目	人文科学	哲学入門	30 佐金 武	専任
		倫理学入門	30 土屋 貴志	専任
		日本史の見方	30 磐下 徹	専任
		東洋史の見方	30 平田 茂樹	専任
		西洋史の見方	30 向井 伸哉	専任
		考古学入門	30 岸本 直文	専任
	社会科学	日本国憲法	30 安田 善紀	兼任
		日本国憲法	30 安田 善紀	兼任
		心理学入門	30 中村 敏	兼任
		心理学入門	30 橋本 博文	専任
		心理学入門	30 田端 拓哉	兼任
		現代社会学入門	30 進藤 雄三	兼任
		現代経済学入門	30 三原 裕子	兼任
		現代地理学入門	30 山崎 孝史	専任
		文化人類学入門	30 多和田 裕司	専任
		法学入門	30 藤井 徳展	専任
		政治学入門	30 稗田 健志	専任
		ジェンダー論入門	30 古久保 さくら	兼任
		自然科学	数学への招待	30 金信 泰造
	物理学への招待		30 濱端 広充	兼任
	物理学への招待		30 石原 秀樹	兼任
	化学への招待		30 藤井 律子	専任
	化学への招待		30 中沢 浩	兼任
	生物学への招待		30 山口 良弘	専任
	生物化学への招待		30 川西 優喜	専任
	地球学への招待		30 山口 覚	兼任
	大阪学	歴史のなかの大阪	30 齊藤 絃子	専任
		大阪の自然	30 三田村 宗樹	兼任
		大阪の都市づくり	30 杉本 賢二	専任
	SDGs	大阪落語への招待	30 久堀 裕朗	専任
		技術と環境	30 呉 準席	専任
		人体を考える	30 徳永 文穂	専任
		国際開発の課題	30 森脇 祥太	専任
		人間と居住環境	30 岡本 滋史	専任
		環境と経済	30 除本 理史	専任
		生命と進化	30 小柳 光正	専任
		現代の医療	30 後藤 剛夫	専任
		健康へのアプローチ	30 古澤 直人	専任
		生命と環境	30 増井 良治	専任
		現代社会と健康	30 吉川 貴仁	専任
		現代社会と健康	30 吉川 貴仁	専任
		現代社会と健康	30 吉川 貴仁	専任
		現代社会と健康	30 吉川 貴仁	専任
		人間と宗教	30 仲原 孝	専任
		教育と文化	30 弘田 陽介	専任
心理学・認知科学と人間		30 平 知宏	専任	
文化と社会の心理		30 田端 拓哉	兼任	
認知のしくみ		30 山 祐嗣	専任	
行動と学習の心理		30 佐伯 大輔	専任	
教育と発達の心理学		30 西垣 順子	専任	
社会科学のフロンティア		30 杉田 菜穂	専任	
戦争と人間		30 北泊 謙太郎	兼任	
世界のなかの日本経済		30 小川 亮	専任	
現代の経営		30 高橋 信弘	専任	
国際社会と政治		30 永見 瑞木	専任	
都市的世界の社会学		30 伊地知 紀子	専任	
現代文化の社会学		30 笹島 秀晃	専任	
メディアの社会学		30 石田 佐恵子	専任	
現代の社会問題		30 川野 英二	専任	
家族と社会	30 平山 亮	専任		
測定・実験で学ぶ人間と社会	30 平 知宏	専任		
人間・都市・社会	観光研究入門	30 天野 景太	専任	
	都市の地理学	30 菅野 拓	専任	
	都市の社会学	30 上野 雅由樹	専任	
	都市生活と人間福祉	30 大西 次郎	専任	
	現代都市論	30 藤塚 吉浩	専任	
	都市の経済とビジネス-AI入門	30 金野 和弘	専任	
	国際地域経済と都市	30 有賀 敏之	兼任	
	都市・地域政策	30 水上 啓吾	専任	
	都市研究の最前線	30 全 泓奎	専任	
	コミュニティ防災	30 生田 英輔	専任	
	現代の部落問題	30 廣岡 浄進	専任	
	メディアと人権	30 中村 一成	兼任	
	部落解放のフロンティア	30 川越 道子	兼任	

総合教養科目

主題科目

科目区分	科目名	担当コマ数	担当教員名	職名(専任・兼任)	
	部落差別の成立と展開	30	廣岡 浄進	専任	
	グローバル化と人権	30	瀬戸徐 映里奈	兼任	
	障がい者と人権A	30	松波 めぐみ	兼任	
	障がい者と人権B	30	松波 めぐみ	兼任	
	企業と人権	30	松岡 秀紀	兼任	
	地球市民と人権	30	阿久澤 麻理子	専任	
	労働と人権	30	川越 道子	兼任	
	平和と人権	30	新ヶ江 章友	専任	
	ジェンダーと現代社会	30	古久保 さくら	兼任	
	クィアスタディーズ	30	新ヶ江 章友	専任	
	エスニック・スタディ	30	明戸 隆浩	専任	
	コリアン・スタディーズ	30	伊地知 紀子	専任	
	歴史と文化	日本社会の歴史	30	仁木 宏	専任
		東洋社会の歴史	30	渡辺 健哉	専任
		西洋社会の歴史	30	草生 久嗣	専任
		現代の歴史	30	濱本 真実	専任
		ことばの歴史	30	丹羽 哲也	専任
		日本の古典文学	30	小林 直樹	専任
		世界の文学	30	小林 裕史	兼任
		日本の近代文学	30	奥野 久美子	専任
		芸術の世界	30	高梨 友宏	専任
美術史		30	一本 崇之	兼任	
音楽の諸相		30	増田 聡	専任	
アーツマネジメント		30	田中 梨枝子	兼任	
音楽と対話		30	沼田 里衣	専任	
環境と文化		30	祖田 亮次	専任	
観光と文化		30	天野 景太	専任	
日本事情A		30	堀 まどか	専任	
日本事情B		30	堀 まどか	専任	
英語で学ぶ日本事情		30	坂 知尋	兼任	
自然と情報		現代科学と人間	30	中尾 憲一	専任
		心と脳	30	川邊 光一	専任
		データリテラシー	30	橋本 智也	専任
	植物の科学	30	曾我 康一	専任	
	地図と地理情報	30	木村 義成	専任	
	情報と社会	30	高田 輝子	専任	
	社会と統計	30	藤井 輝明	専任	
	植物と人間	30	厚井 聡	専任	
	創薬科学のすすめ	30	乾 隆	専任	
	植物園で学ぶ植物の多様性	30	小口 理一	専任	
	現代社会におけるキャリアデザイン	30	飯吉 弘子	専任	
	大学でどう学ぶか	30	飯吉 弘子	専任	
	市民・学生のための大学評価論	30	西垣 順子	専任	
	グローバル経営論	30	兼子 佳久	専任	
キャリアデザイン科目	社会と会計	30	廣瀬 喜貴	専任	
	国際ビジネス	30	二宮 麻里	専任	
	学びのデータから見る大学	30	平 知宏	専任	
	プレゼンテーション技法	30	橋本 智也	専任	
	研究者の世界へ	30	谷口 与史也	専任	
	サイエンス・データ	30	川添 充	専任	
	数理・データサイエンス基礎A	30	杉山 京	専任	
	数理・データサイエンス基礎B	30	上野 敦志	専任	
	数理・データサイエンス基礎C	30	上野 敦志	専任	
	数理・データサイエンス	30	辻 智	兼任	
情報リテラ	情報リテラシー	30	野口 典正	兼任	
	情報リテラシー	30	永田 好克	専任	
	情報リテラシー	30	中島 重義	兼任	
	情報リテラシー	30	野口 典正	兼任	
シール科目	初年次ゼミナール	30	石川 博行	専任	
	初年次ゼミナール	30	澁谷 景子	専任	
	初年次ゼミナール	30	高重 至成	専任	
	初年次ゼミナール	30	富張 瑞樹	専任	
	初年次ゼミナール	30	高梨 友宏	専任	
	初年次ゼミナール	30	立花 実	専任	
	初年次ゼミナール	30	佐藤 健治	専任	
	初年次ゼミナール	30	竹中 重雄	専任	
	初年次ゼミナール	30	大谷 直子	専任	
	初年次ゼミナール	30	樋口 真人	専任	
	初年次ゼミナール	30	柏木 伸一郎	専任	
	初年次ゼミナール	30	深野 政之	専任	
	初年次ゼミナール	30	彭 浩	専任	
	初年次ゼミナール	30	鈴木 裕介	専任	
	初年次ゼミナール	30	徳永 元	専任	
	初年次ゼミナール	30	安竹 貴彦	専任	
	初年次ゼミナール	30	市村 陽亮	専任	
	初年次ゼミナール	30	山口 良弘	専任	
	初年次ゼミナール	30	根本 達也	専任	

科目区分	科目名	担当コマ数	担当教員名	職名(専任・兼任)
初年次ゼミナール科目	初年次ゼミナール	30	小林 祐貴	専任
	初年次ゼミナール	30	鬼頭 宏明	専任
	初年次ゼミナール	30	林 徹	専任
	初年次ゼミナール	30	古澤 直人	専任
	初年次ゼミナール	30	廣岡 浄進	専任
	初年次ゼミナール	30	天尾 豊	専任
	初年次ゼミナール	30	平岡 浩一	専任
	初年次ゼミナール	30	米澤 剛	専任
	初年次ゼミナール	30	笠松 真吾	専任
	初年次ゼミナール	30	中村 英樹	専任
	初年次ゼミナール	30	上野山 達哉	専任
	初年次ゼミナール	30	神野 光指郎	専任
	初年次ゼミナール	30	小嶋 宏文	専任
	初年次ゼミナール	30	辻 幸一	専任
	初年次ゼミナール	30	増田 俊哉	専任
	初年次ゼミナール	30	手塚 洋輔	専任
	初年次ゼミナール	30	橋本 智也	専任
	初年次ゼミナール	30	井上 貴雄	専任
	初年次ゼミナール	30	金子 勝規	専任
	初年次ゼミナール	30	仁木 宏	専任
	初年次ゼミナール	30	若森 みどり	専任
	初年次ゼミナール	30	高塚 創	専任
	初年次ゼミナール	30	浦西 秀司	専任
	初年次ゼミナール	30	山 祐嗣	専任
	初年次ゼミナール	30	王 晨	専任
	初年次ゼミナール	30	内田 敬	専任
	初年次ゼミナール	30	中條 壮大	専任
	初年次ゼミナール	30	杉山 京	専任
	初年次ゼミナール	30	小形 健介	専任
	初年次ゼミナール	30	鈴木 雄太	専任
	初年次ゼミナール	30	横山 久代	専任
	初年次ゼミナール	30	渡部 嗣道	専任
	初年次ゼミナール	30	平 知宏	専任
	初年次ゼミナール	30	飯吉 弘子	専任
	初年次ゼミナール	30	羽生 大記	専任
	初年次ゼミナール	30	平山 亮	専任
	初年次ゼミナール	30	テキ 林瑜	専任
	初年次ゼミナール	30	西垣 順子	専任
	初年次ゼミナール	30	中原 寛和	専任
	初年次ゼミナール	30	叶内 宏明	専任
	初年次ゼミナール	30	岡崎 和伸	専任
	初年次ゼミナール	30	安木 真世	専任
	初年次ゼミナール	30	福田 美徳	専任
	初年次ゼミナール	30	川口 知哉	専任
	初年次ゼミナール	30	城戸 康年	専任
	初年次ゼミナール	30	孝橋 賢一	専任
	初年次ゼミナール	30	安井 洋子	専任
	初年次ゼミナール	30	早見 直美	専任
	初年次ゼミナール	30	鶴川 重和	専任
	初年次ゼミナール	30	清田 匡	専任
初年次ゼミナール	30	川上 洋司	専任	
初年次ゼミナール	30	三浦 夏子	専任	
初年次ゼミナール	30	西野 雄一郎	専任	
初年次ゼミナール	30	K I M S U E U N	専任	
初年次ゼミナール	30	都筑 千景	専任	
初年次ゼミナール	30	川村 行論	専任	
初年次ゼミナール	30	渡辺 健哉	専任	
初年次ゼミナール	30	中村 健吾	専任	
初年次ゼミナール	30	七條 達弘	専任	
初年次ゼミナール	30	林 侑輝	専任	
初年次ゼミナール	30	岩田 晃	専任	
初年次ゼミナール	30	木下 明美	専任	
初年次ゼミナール	30	岸本 麻衣	専任	
初年次ゼミナール	30	久保 彰宏	専任	
初年次ゼミナール	30	内藤 泰男	専任	
初年次ゼミナール	30	北原 稔	専任	
初年次ゼミナール	30	祖田 亮次	専任	
初年次ゼミナール	30	坂口 甲	専任	
初年次ゼミナール	30	岡成 玄太	専任	
初年次ゼミナール	30	滋野 由紀子	専任	
初年次ゼミナール	30	石井 真一	専任	
初年次ゼミナール	30	松尾 健治	専任	
初年次ゼミナール	30	高木 悠里	専任	
初年次ゼミナール	30	田中 美有	専任	
初年次ゼミナール	30	岩熊 典乃	専任	
初年次ゼミナール	30	吉田 素教	専任	

科目区分	科目名	担当コマ数	担当教員名	職名(専任・兼任)	
	初年次ゼミナール	30	杉本 好央	専任	
	初年次ゼミナール	30	杉本 賢二	専任	
	初年次ゼミナール	30	上田 博之	専任	
	初年次ゼミナール	30	小池 志保子	専任	
	初年次ゼミナール	30	金野 和弘	専任	
	初年次ゼミナール	30	宮井 和政	専任	
	初年次ゼミナール	30	小伊藤 亜希子	専任	
	初年次ゼミナール	30	中嶋 哲也	専任	
	初年次ゼミナール	30	勝田 卓也	専任	
	初年次ゼミナール	30	中山 雄司	専任	
	初年次ゼミナール	30	辻 峰男	専任	
	初年次ゼミナール	30	徳尾野 徹	専任	
	初年次ゼミナール	30	田中 弘美	専任	
	初年次ゼミナール	30	垣田 裕介	専任	
英語	University English1A	30	山本 修	専任	
	University English1A	30	小林 摩耶	兼任	
	University English1B	30	Kanaras	兼任	
	University English1B	30	Chen	兼任	
	University English2A	30	山本 修	専任	
	University English2A	30	小林 摩耶	兼任	
	University English2B	30	Kanaras	兼任	
	University English2B	30	Chen	兼任	
	University English 3A	30	吉田 信介	兼任	
	University English 3A	30	原田 洋子	兼任	
	University English 3B	30	ScottAndrewBrown	兼任	
	University English 3B	30	ChrisLock	兼任	
	Media English	30	山本 修	専任	
	Writing A	30	辻 香代	専任	
	Writing B	30	藤岡 真由美		
	TOEFL A	30	川端 淳司	兼任	
	TOEFL B	30	川端 淳司	兼任	
	TOEIC L&R	30	川端 淳司	兼任	
	海外活動(留学・ビジネス)準備コース	30	辻 香代	専任	
	Discussion	30	Leigh	兼任	
	Discussion	30	David Chen	兼任	
	Reading	30	田中 一彦	専任	
	Reading	30	山崎 雅人	専任	
	Literature	30	高橋 愛	専任	
	Comparative Culture	30	Jones	兼任	
	ESD A	30	Elizabeth Leigh	兼任	
	ESD B	30	野田 三貴	専任	
	Presentation	30	David Chen	兼任	
	Communicative Grammar	30	豊田 純一	専任	
	ドイツ語	ドイツ語入門1	30	中村 恵	兼任
ドイツ語入門1		30	廣瀬 ゆう子	兼任	
ドイツ語入門1		30	千田 まや	兼任	
ドイツ語入門2		30	中村 恵	兼任	
ドイツ語入門2		30	廣瀬 ゆう子	兼任	
ドイツ語入門2		30	千田 まや	兼任	
ドイツ語特修A		30	ジモン・エルトレ	兼任	
ドイツ語特修B		30	ジモン・エルトレ	兼任	
ドイツ語特修C		30	田島 昭洋	兼任	
ドイツ語特修D		30	田島 昭洋	兼任	
ドイツ語特修E		30	江川 英明	兼任	
ドイツ語特修F		30	江川 英明	兼任	
ドイツ語特修G		30	江川 英明	兼任	
ドイツ語特修G		30	神野 ゆみこ	兼任	
ドイツ語特修H		30	江川 英明	兼任	
ドイツ語特修H		30	神野 ゆみこ	兼任	
フランス語		フランス語入門1	30	小林 裕史	兼任
		フランス語入門1	30	大山 大樹	兼任
		フランス語入門1	30	藤田 あゆみ	兼任
		フランス語入門1	30	鈴木田 研二	兼任
		フランス語入門1	30	辻 昌子	兼任
		フランス語入門2	30	小林 裕史	兼任
		フランス語入門2	30	大山 大樹	兼任
		フランス語入門2	30	藤田 あゆみ	兼任
	フランス語入門2	30	鈴木田 研二	兼任	
	フランス語入門2	30	辻 昌子	兼任	
	フランス語特修A	30	大山 大樹	兼任	
	フランス語特修B	30	藤田 あゆみ	兼任	
	フランス語特修C	30	藤本 智成	兼任	
	フランス語特修D	30	ムナン J.	兼任	
	フランス語特修E	30	ムナン J.	兼任	
	フランス語特修F	30	白田 由樹	専任	
フランス語特修G	30	原野 葉子	専任		
初修					

科目区分	科目名	担当コマ数	担当教員名	職名(専任・兼任)	
外国語	中国語	フランス語特修H	30	大山 方容	専任
		中国語入門1	30	李 茗銳	兼任
		中国語入門1	30	大野 陽介	兼任
		中国語入門1	30	楊 冰	兼任
		中国語入門2	30	李 茗銳	兼任
		中国語入門2	30	大野 陽介	兼任
		中国語入門2	30	楊 冰	兼任
		中国語特修A	30	范 紫江	兼任
		中国語特修B	30	范 紫江	兼任
		中国語特修C	30	池平 紀子	専任
		中国語特修D	30	池平 紀子	専任
		中国語特修E	30	張 新民	専任
		中国語特修F	30	張 新民	専任
		中国語特修G	30	周 敏潔	兼任
		中国語特修H	30	周 敏潔	兼任
		中国語海外語学研修A	30	張 新民	専任
	中国語海外語学研修B	30	張 新民	専任	
	ロシア語	ロシア語入門1	30	岸田 旭弘	兼任
		ロシア語入門2	30	岸田 旭弘	兼任
		ロシア語特修A	30	岸田 旭弘	兼任
		ロシア語特修B	30	岸田 旭弘	兼任
		ロシア語特修C	30	ジュマグロワ アイヌーラ	兼任
		ロシア語特修D	30	ジュマグロワ アイヌーラ	兼任
	ロシア語海外語学研修	30	クラシナ オルガ	兼任	
	朝鮮語	朝鮮語入門1	30	金 宝英	兼任
		朝鮮語入門1	30	金 静愛	兼任
		朝鮮語入門2	30	金 宝英	兼任
		朝鮮語入門2	30	金 静愛	兼任
		朝鮮語特修A	30	洪 妍定	専任
		朝鮮語特修B	30	洪 妍定	専任
朝鮮語特修C		30	金 宝英	兼任	
朝鮮語特修D		30	金 宝英	兼任	
韓国語海外語学研修A	30	河 正一	専任		
韓国語海外語学研修B	30	河 正一	専任		
特例科目	日本語1A	30	大山 大樹	兼任	
	日本語1B	30	大山 大樹	兼任	
	日本語2A	30	永井 泉	兼任	
	日本語2A	30	永井 泉	兼任	
	日本語2B	30	永井 泉	兼任	
	日本語2B	30	永井 泉	兼任	
	日本語3A	30	末村 正代	兼任	
	日本語3A	30	大山 大樹	兼任	
	日本語3B	30	堀 まどか	専任	
日本語3B	30	大山 大樹	兼任		
健康スポーツ科学科目	講義	健康・スポーツ科学概論	30	岡崎 和伸	専任
	実習	健康・スポーツ科学実習 (バスケットボール)	30	荻田 亮	専任
		健康・スポーツ科学実習 (ダンス)	30	加藤 真由子	兼任
		健康・スポーツ科学実習 (ニューコンセプトスポーツ)	30	前山 直	兼任
		健康・スポーツ科学実習 (テニス)	30	山下 陽平	兼任
		健康・スポーツ科学実習 (フライングディスク)	30	森脇 崇	兼任
健康・スポーツ科学実習 (健康管理)	30	横山 久代	専任		
基礎教育科目	数学	統計学基礎1	30	佐官 謙一	兼任
		統計学基礎2	30	佐官 謙一	兼任
	物理	物理学基礎	30	中川 道夫	兼任
		生物学C	30	西 泰明	兼任
	情報	情報システム概論	30	西村 雄一郎	兼任
		プログラミング入門B	30	中野 英一	専任
	プログラミング入門B	30	湯井 悟志	兼任	

【別紙資料2 理学】自己評価2-1養成施設指導ガイドラインとの連動状況（理学 専門基礎分野・専門分野）

科目区分	指定規則の科目区分	授業科目の名称	担当コマ数	担当教員		
				氏名	職名（専任・兼任）	
専門科目	学部共通専門科目	医学序論	8	橘 大介	専任	
				掛屋 弘	専任	
				柴田 利彦	専任	
				首藤 太一	専任	
				角南 貴司子	専任	
				濱崎 考史	専任	
				日野 雅之	専任	
				樋口 由美	専任	
	3	心肺蘇生法実習	2	首藤 太一	専任	
	学科共通専門科目	2	形態機能学1	15	宮井 和政	専任
		2	形態機能学実習1	30	宮井 和政	専任
		2	形態機能学2	15	宮井 和政	専任
		2	形態機能学実習2	30	宮井 和政	専任
					山本 沙紀	専任
		2	基礎運動学	8	森野 佐芳梨	専任
		2	基礎運動学実習	15	森野 佐芳梨	専任
		1	微生物学総論	8	宮井 和政	専任
		1	臨床薬学	8	松村 友和	兼任
		1	病理学総論	8	植田 秀樹	兼任
		1	内科学1	15	植田 秀樹	兼任
		1	内科学2	15	植田 秀樹	兼任
		1	小児医学	8	濱崎 考史	兼任
					柚山 賀彦	兼任
					佐久間 悟	兼任
					平井 香	兼任
					瀬戸 俊之	兼任
					冬木 真規子	兼任
		1	高齢医学	8	安延 由紀子	兼任
		1	整形外科1	15	鈴木 亨暢	兼任
					寺井 秀富	兼任
					大田 陽一	兼任
					洲鎌 亮	兼任
					間中 智哉	兼任
高橋 真治					兼任	
大戒 直人					兼任	
中川 啓介	兼任					
岡野 匡志	兼任					
真本 健司	兼任					
加藤 相勲	兼任					
岡田 充弘	兼任					
橋本 祐介	兼任					
箕田 行秀	兼任					
1	整形外科2	15	杉山 恭二	専任		
1	神経内科学1	15	石井 良平	専任		
1	神経内科学2	15	石井 良平	専任		
1	精神医学総論	15	石井 良平	専任		
1	リハビリテーション医学	8	村尾 浩	兼任		
2	人間発達学	15	井上 貴雄	専任		
1	臨床心理学	15	小海 宏之	兼任		
1	公衆衛生学	15	長野 聖	兼任		
3	生命倫理学	15	塩崎 麻里子	兼任		
1	理学療法学総論	8	平岡 浩一	専任		
9	作業療法学総論	8	立山 清美	専任		
1	言語療法学	8	高橋 泰子	兼任		
1	救急蘇生法	8	谷口 昌宏	兼任		
3	地域リハビリテーション論	8	逢坂 伸子	兼任		

科目区分	指定規則の 科目区分	授業科目の名称	担当コマ数	担当教員	
				氏名	職名(専任・兼任)
専門科目	理学療法学専攻専門科目	在宅リハビリテーション論	8	田中寛之	専任
				上田哲也	専任
				藤堂 恵美子	兼任
				内田 嘉央理	兼任
				小林 貴代	兼任
	3	障がい者スポーツ指導論	8	片岡 正教	専任
	2	運動学実習 A	15	岩田 晃	専任
				山本 沙紀	専任
	6	理学療法基礎評価学	15	淵岡 聡	専任
	6	理学療法基礎評価学実習1	15	杉山 恭二	専任
	6	理学療法基礎評価学実習2	15	音部 雄平	専任
	6	理学療法評価学	8	平岡 浩一	専任
	6	理学療法評価学実習	15	平岡 浩一	専任
	6	理学療法評価学 総合実習	30	片岡 正教	専任
				杉山 恭二	専任
				森野 佐芳梨	専任
				音部 雄平	専任
				上田 哲也	専任
	5	物理療法学	8	上田 哲也	専任
	5	物理療法学実習	15	音部 雄平	専任
				森野 佐芳梨	専任
				上田 哲也	専任
	5	日常生活活動学	8	上村 一貴	専任
	5	日常生活活動学実習	15	片岡 正教	専任
				上田 哲也	専任
	5	福祉用具論	8	樋口 由美	専任
				藤堂 恵美子	兼任
	5	義肢装具学1	15	淵岡 聡	専任
				橋本 寛	兼任
	5	義肢装具学2	15	淵岡 聡	専任
	5	運動療法学	15	淵岡 聡	専任
	5	運動器理学療法学	15	杉山 恭二	専任
	5	運動器理学療法学実習1	15	岩田 晃	専任
	5	運動器理学療法学実習2	15	吉本 陽二	兼任
				建内 宏重	兼任
	5	神経理学療法学	15	平岡 浩一	専任
	5	神経理学療法学実習1	15	片岡 正教	専任
	5	神経理学療法学実習2	15	中窪 美佐緒	兼任
				高橋 幸治	兼任
	5	発達理学療法学1	15	米津 亮	兼任
	5	発達理学療法学2	15	島 恵	兼任
				崎田 博之	兼任
				廣澤 媛加	兼任
	5	内部障害理学療法学1	15	間瀬 教史	兼任
				小谷 将太	兼任
				金 光浩	兼任
	5	内部障害理学療法学2	15	音部 雄平	専任
			岡村 正嗣	兼任	
			松嶋 真哉	兼任	
			山本 壱弥	兼任	
5	内部障害理学療法学3	15	音部 雄平	専任	
			伊藤 公美子	兼任	
5	老年期理学療法学	8	樋口 由美	専任	
5	難病理学療法学	8	加藤 直樹	兼任	
			橋田 剛一	兼任	

科目区分	指定規則の科目区分	授業科目の名称	担当コマ数	担当教員		
				氏名	職名(専任・兼任)	
専門科目	理学療法学専攻専門科目	7	地域理学療法学1	15	樋口 由美	専任
		8	理学療法早期体験実習	-	上村 一貴	専任
		4	理学療法臨床実習1	-	杉山 恭二	専任
					上田 哲也	専任
					宮井 和政	専任
					平岡 浩一	専任
					淵岡 聡	専任
					樋口 由美	専任
					岩田 晃	専任
					片岡 正教	専任
	上村 一貴				専任	
	杉山 恭二				専任	
	森野 佐芳梨	専任				
	音部 雄平	専任				
	上田 哲也	専任				
	4	理学療法臨床実習2	-	宮井 和政	専任	
				平岡 浩一	専任	
				淵岡 聡	専任	
				樋口 由美	専任	
				岩田 晃	専任	
片岡 正教				専任		
上村 一貴				専任		
杉山 恭二				専任		
森野 佐芳梨				専任		
音部 雄平				専任		
上田 哲也	専任					
4	地域理学療法臨床実習	-	上村 一貴	専任		
			森野 佐芳梨	専任		
			上田 哲也	専任		
8	理学療法学研究法1	15	山本 沙紀	専任		
			宮井 和政	専任		
			平岡 浩一	専任		
			淵岡 聡	専任		
			樋口 由美	専任		
			岩田 晃	専任		
			片岡 正教	専任		
			上村 一貴	専任		
			杉山 恭二	専任		
			森野 佐芳梨	専任		
音部 雄平	専任					
上田 哲也	専任					
8	理学療法学研究法2	15	宮井 和政	専任		
			平岡 浩一	専任		
			淵岡 聡	専任		
			樋口 由美	専任		
			岩田 晃	専任		
			片岡 正教	専任		
			上村 一貴	専任		
			杉山 恭二	専任		
			森野 佐芳梨	専任		
			音部 雄平	専任		
上田 哲也	専任					

※ 表中の番号と指定規則教育内容の対応

- 1 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進
- 2 人体の構造と機能及び心身の発達
- 3 保健医療福祉とリハビリテーションの理念
- 4 臨床実習
- 5 理学療法治療学

- 6 理学療法評価学
- 7 地域理学療法学
- 8 基礎理学療法学
- 9 基礎作業療法学
- 10 地域作業療法学